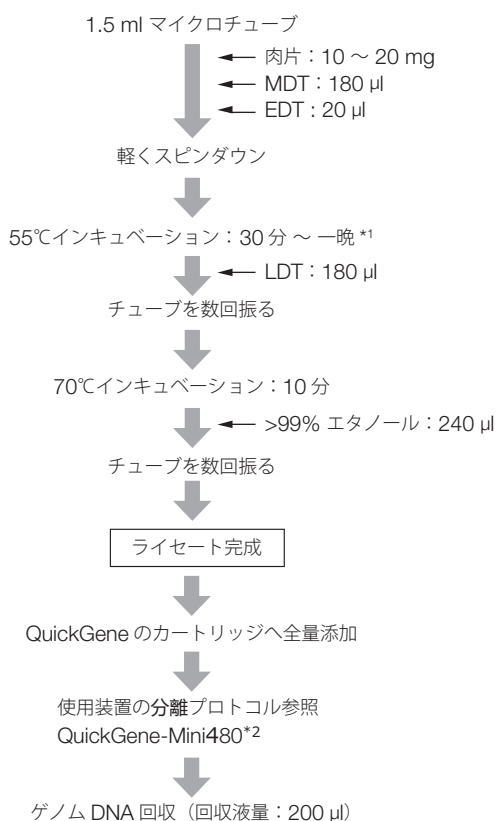


# 海洋生物からのゲノムDNA分離

## プロトコル



\*1 肉片が溶けた段階で終了。

\*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他QuickGeneシリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

## 結果

### 電気泳動図

データなし

### ゲノム DNA の収量

キンメダイ、エゾイバラガニ、マグロ類、コウイカの 10 個体の平均収量

魚種名	濃度 (μg)
キンメダイ	2.2
エゾイバラガニ	2.8
マグロ類	2.1
コウイカ	4.6

### タンパク質の混入：A260/280

キンメダイ、エゾイバラガニ、マグロ類、コウイカの 10 個体の平均純度

魚種名	260/280
キンメダイ	1.70
エゾイバラガニ	1.72
マグロ類	2.29
コウイカ	2.31

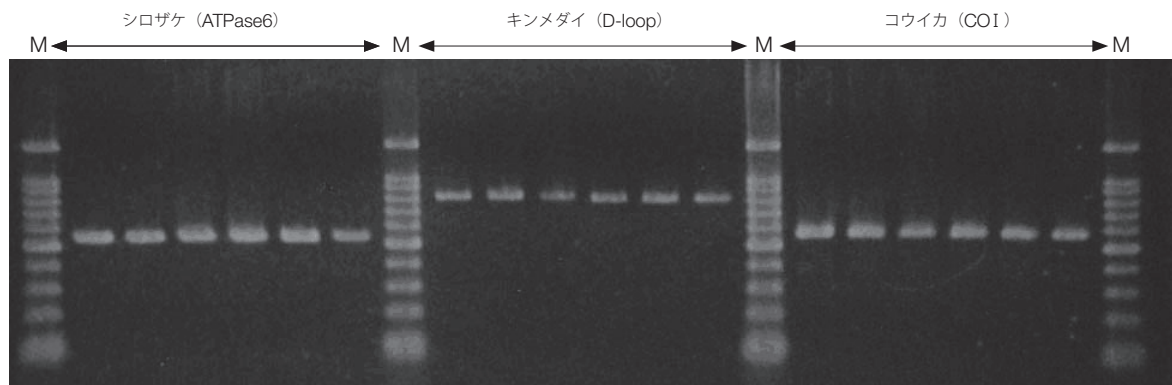
### カオトロピック塩の混入：A260/230

データなし

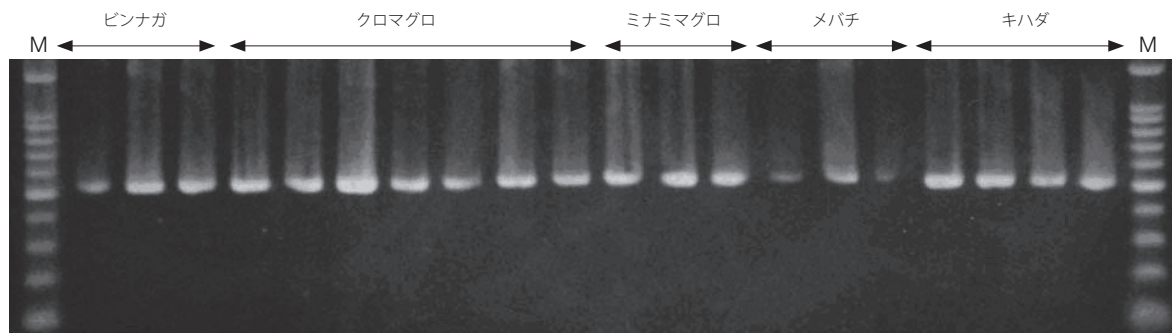
■ その他

● PCR

QuickGene を用いて分離した DNA から PCR を行った例



QuickGene を用いて分離した DNA から PCR を行った例 (マグロ類、ATPase6-COIII)



M : 100dp Ladder (Qiagen)

■ 共通プロトコルサンプル

データなし